



経路図

## 行程

### 1日目

三島 6:50 (発) — 東海道新幹線 (こだま) → 名古屋 8:40 (着)  
 名古屋 9:03 (発) — 関西本線快速 → 亀山 11:13 (着)  
 亀山 10:03 (発) — 関西本線 → 加茂 12:04 (着)  
 加茂 12:16 (発) — 関西本線大和路快速 → 大阪 13:26 (着)  
 大阪 14:30 (発) — 東海道・山陽本線新快速 → 姫路 15:31 (着)  
 姫路 15:35 (発) — 山陽本線・赤穂線 → 播州赤穂 16:08 (着)  
 播州赤穂 16:37 (発) — 赤穂線 → 岡山 18:03 (着)  
 岡山 18:40 (発) — 山陽本線 → 広島 21:26 (着)

### 2日目

広島 8:07 (発) — 呉線 → 三原 10:46 (着)  
 三原 11:01 (発) — 山陽本線 → 糸崎 11:07 (着) 11:35 (発) — 山陽本線  
 → 相生 14:20 (着) 14:22 (発) — 山陽本線 → 姫路 14:42 (着)  
 姫路 14:57 (発) — 東海道・山陽本線新快速 → 米原 17:24 (着)  
 米原 17:46 (発) — 東海道線特別快速 → 豊橋 19:49 (着)  
 豊橋 19:56 (発) → 浜松 20:29 (着) 20:40 (発) → 静岡 21:49 (着)  
 静岡 22:13 (発) → 三島 23:08 (着)



名古屋から快速亀山行きに乗車



弥富～桑名は近鉄名古屋線と並行するため、近鉄の線路がみえる



亀山から加茂へ向かう途中の上野盆地



加茂から 221 系の大和路快速に乗って大阪に向かう



大阪駅で東海道線各駅停車で運用されている 321 系に出会う



西へ延々と進み、播磨平野を疾走中



赤穂線に入り、海が見えるかと思ったが、意外にも山に囲まれた所を通る



播州赤穂に到着。ここから岡山に向かう



岡山駅は交通拠点駅であるため、整備されている。この日は広島まで行き、終了



2日目は雪の中をスタート



呉線は海に近いところを通る



呉線における運行形態が分かれている広島に到着



冬の瀬戸内海は幻想的（安浦～風早）



忠海～安芸先崎



三原を経て糸崎に到着。ここから延々と東進する



里庄～鴨方（この周辺はススキの産地である）



高梁川を渡り、岡山平野に入る



上道～瀬戸（岡山県とあって果樹園も見かける）



姫路に到着



姫路駅コンコース



新快速で一気に米原まで行くが、これを見ても距離が長い



新快速は最高速度が 130km、景色もすばやく流れていく



明石～神戸は瀬戸内海と明石海峡大橋の景色が楽しめる区間



米原駅に到着したら、今度は特別快速で豊橋へ



米原から名古屋までは雪の中を走行



その後、豊橋・浜松と経て静岡駅に到着。そして三島に帰った。